

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になりません。

平成26年2月10日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GIグレード 0件

2. GIIグレード 0件

3. GIIIグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	軽油タンク液位指示計(B)の指針動作不良を確認した。当該指示計を点検・修理。	
2	2号機	ダスト放射線モニタの一つのチャンネルにおいて制御回路の伝送異常等を示す警報の発生を確認した。当該制御回路を点検・修理。	
3	2号機	タービン建屋最上階南西側壁天井部の天井(2カ所)より雨漏れを確認した。当該天井を点検・修理。	
4	3号機	制御棒駆動系水圧制御ユニット充填水入口弁の1つにシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
5	6号機	管理区域退出モニタNo. 3の信号処理装置のファンに異音を確認した。当該ファンを点検・修理。	
6	6号機	放射性廃棄物処理建屋2階タービン建屋レイダウン区域西側天井部からの雨漏れによる溜まり水(約174L、汚染無し)を確認した。当該天井を点検・修理。	
7	その他	大湊側補助ボイラー(4A)消費電力/圧力/導電率/フード開度記録計の点検時、ボイラー主蒸気電動弁が開動作し、蒸気の送気運転が停止したことを確認した。当該事象の原因を調査。	